

科目名	応用生活支援技術Ⅲ(医療ニーズ)【介護福祉コース】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	安 徳 弥 生						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修 (介護)
授業の概要 及びねらい	基本介護技術の学びから、医療ニーズの高い障害児・者への生活理解を背景に、アセスメント展開から実践能力を養う講座である。各障害の特性とその生活理解とアセスメントについて概説し、具体的な支援技術、他職種との連携・協働についても事例を通して紹介する。						
授 業 の 到 達 目 標	1. 医療ニーズの高い利用者の状態観察の技術を深め、具体的な支援方法を示すことができる。 2. 医療ニーズの高い障害児・者の生活を理解できる。 3. 具体的な援助展開を説明できる。 4. 医療関係機関や他職種との連携・協働の方法を理解できる。 5. 原疾患の理解を深め、状態の観察技術を理解できる。						
学習方法	講義・演習、グループワーク・発表						
テキスト及び参考書等	生活支援技術Ⅲ：新・介護福祉士養成講座 8巻 介護福祉士養成講座編集委員会編集（中央法規出版）						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				50	
小テスト等	○	◎				10	
宿題・授業外レポート	○					10	
授業態度			◎			10	
受講者の発表							
授業への参加度			◎			20	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション 医療ニーズの高い障害児・者の生活支援の基本						
第 2 週	高次機能障害に応じた介護（1）生活理解とアセスメント						
第 3 週	〃 （2）生活支援技術の展開						
第 4 週	〃 （3）連携・協働						
第 5 週	内部（心臓）機能障害に応じた介護（1）生活の理解とアセスメント						
第 6 週	〃 （2）生活支援技術の展開						
第 7 週	内部（腎臓）機能障害に応じた介護（1）生活理解とアセスメント						
第 8 週	〃 （2）生活支援技術の展開						
第 9 週	内部（膀胱・直腸）機能障害に応じた介護（1）生活理解とアセスメント						
第 10 週	〃 （2）生活支援技術の展開						
第 11 週	重複障害に応じた介護（1）生活の理解とアセスメント						
第 12 週	〃 （2）生活支援技術の展開						
第 13 週	医療器具の理解と福祉用具の活用方法						
第 14 週	保健医療福祉の連携・協働方法						
第 15 週	まとめ						
第 16 週	試験						
備 考	【授業外学習】 事前学習：事前にテキストを読み、疾患・症状等について理解する。 事後学習：授業を振り返り、不明な点は調べ学習を行う。						